

ご案内

「食」と「健康」の学習会

テーマ 考えよう 日本の「食」と「健康」
～「のぞみ」はなくても「ひかり」はある～

日時 2024年3月16日(土) 10時半～15時半(受付 10時)

場所 小郡地域交流センター (TEL 083-973-0638) (予定)

主催 山口県退職教職員協議会 (TEL 083-932-5400)

講師 安溪 貴子さん(山口県立大学非常勤講師)

アドバイザー 安溪 遊地さん(山口県立大学名誉教授)

- ◆グローバル企業に売り渡される食の安全
- ◆一番の犠牲者は子どもたち
- ◆足もとからの取り組み



ー有機給食の可能性と地産地消 他ー

敗戦後、日本は、生活様式の多様性に伴い、「食の多様化」も進んだ。しかし、気が付いてみれば、安い外国産の食材(種も含む)や添加物だらけの食料品が主流を占め、無自覚(無意識)に食している場合が多い。また、健康を害し薬漬けの人も多い。こういった現実を踏まえ、改めて、自分たちの「食生活」や「健康」を見つめ直し、その背景を整理し、日本の食文化を大切にするとともに老若男女を問わず、健康的な生き方を求める運動の足がかりにしたい。

昼食 600円程度のお弁当を用意します。



(必要の方は申し込みの際にお知らせ下さい。)

午前は主に、講師による問題提起を行ってまいります。
午後は、「食」と「健康」の問題であれば何でもありの質疑を主にします。例えば、「遺伝子組換え作物」と「ゲノム編集作物」の違いは？ mRNA ワクチンを7回も打って大丈夫？など。

申込み 締切 2024年2月29日(木) ※会場確保のためやや早めの〆切にしています。